

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技会における広告および展示物規程, 本大会競技規則によって実施する。GP種目はWA競技規則および国内広告規程によって実施する。

2. 競技者の招集方法について

①招集所は100mスタート後方, 倉庫裏に設ける。

②招集時間は下記のとおりとする。

③棒高跳競技のみ現地集合とする。

種目		招集開始時間	招集完了時間
トラック		50分前	30分前
フィールド	走高跳 走幅跳 三段跳	70分前	50分前
	棒高跳	70分前	50分前
	投てき	70分前	50分前

④招集時刻に必ず本人が点呼を受け, 係員の指示に従って競技場に移動する。

⑤各種目を棄権する場合は, 招集完了時刻の30分前までに競技者係に申し出ること。

⑥招集完了時刻に遅れた競技者は, 当該種目を棄権したものとする。

⑦競技者の衣類, 物品を含むすべての広告物については「競技会における広告および展示物に関する規程」が厳格に適用される。

3. 決勝の棄権に伴う空レーンの補充について

GP男女100mのA/B決勝(110mH・100mHの決勝)について, 棄権で空レーンが出た場合, 9位以降の競技者を補充する。運用は次の通りとする。

- ・A/B決勝または決勝の進出者で予選後に棄権することが判明している場合は競技終了後20分以内にTICに申し出ること。
- ・A/B決勝または決勝の空きレーンによって次ラウンドに出場できる競技者への連絡は競技終了後30分以内に主催者からエントリー時に記載した連絡責任者宛てに電話にて連絡する。
- ・上記時刻以降の棄権が出た場合は, 原則、補充の対応は行わない。

4. 選手の変更は認めない。

5. アスリートビブスは胸背部につける(跳躍競技は胸または背のみでも良い)。

6. トラック競技は腰ナンバーカードを必ず付けること。

7. フィールドによるバーの上げ方

招待競技 (走高跳 棒高跳)

種目	練習	1	2	3	4	5	6	以降
走高跳(男)	1m90	2m00	2m05	2m10	2m15	2m20	2m24	3cmずつ
	2m00							
	2m10							
走高跳(女)	1m60	1m65	1m70	1m73	1m76	1m79	1m82	2cmずつ
	1m70							
棒高跳(男)	5m20	5m20	5m30	5m40	5m50	5m60	5m70	5cmずつ
	5m50							
棒高跳(女)	3m70 4m10	3m80	4m00	4m10	4m20	4m30	4m40	

以降, 最後の一人になるまで走高跳(男子)は3cm, 走高跳(女子)は2cm, 棒高跳は5cmきざみで上げる。

また, 第1位決定試技のバーの上げ下げは走高跳2cm, 棒高跳は5cmとする。

※状況により変更する場合もある。

※残っている競技者が2人以上でも、全員の同意があれば、日本記録もしくは大会記録等を超える高さにバーを上げることができる。

8. 表彰について

招待競技について

- ①メイン走幅跳・三段跳のピット前で表彰を行い、メダルに代わって賞品を授与する。
- ②男女100m・110mH・100mH・1500mについては、A決勝進出者のみ表彰の対象とする。
- ③対象となる競技者は、上下トレーニングウェアを着用したうえで、集合してください。
※アスリートビブスはユニフォームからトレーニングウェアに付け替えること。

チャレンジカップについて

- ①小学生は、学年別・男女別に表彰する。中学生及び高校・一般は男女別に共通で表彰する。
- ②表彰室において3位までの入賞者に賞状、メダルを授与する。
4位から8位までの入賞者に、賞状を授与する。

9. 招待競技に出場する選手は、サブトラックが全天候舗装でないため、競技運営に支障をきたさない限りバックストレート側での練習を認める。

9レーン 棒高跳 3レーン～8レーン その他の選手

10. 不正スタートは1回で失格とする（小学生を除く）。また、スタートの前に動いた場合や不適切な行為があった場合には、警告が示されることがある。

11. フィールド競技の試技時間について（下表参照）

残っている競技者数	走高跳	棒高跳	その他
4人以上	1分	1分	1分
2～3人	1分30秒	2分	1分
1人	3分	5分	-
連続試技	2分	3分	2分

※走高跳と棒高跳で優勝が決まり競技者が1人となり、世界記録や日本記録、大会記録に挑戦する場合は、定められた制限時間より1分延長する。

12. やり投の持込み検定は、1人2本までとする。競技開始90分前までに、100mゴール側、やり検定室で実施する。

13. 結果発表と抗議について

- ①各種目の結果発表は、大型映像およびアナウンスで行う。
- ②発表された結果に対する抗議は、競技規則TR8に定められている時間内（同一日に次のラウンドが行われる場合には、アナウンス後15分以内、それ以外は30分以内）に、競技者自身または代理人が、担当総務員を通じて、審判長に対して口頭で行い、控室で裁定を聞く。さらに、この裁定に納得できない場合は、預託金1万円を添え、担当総務員を通じて、 Jury に文書を申し出る。

14. 一般注意事項

- ①競技場内で着用するウェアや持ち込むバック等に表示されている商標は、「競技会における広告及び展示物に関する規程」に示すサイズ・個数を超えてはならない。これに違反したものについては主催者で処置する。
- ②競技者は、ビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で所持または使用することはできない。また、勝手に競技場所を離れることはできない。
【競技規則TR6-3・4】
- ③応急処置その他健康上の問題が生じた場合は、本部に連絡して処置を受ける。医務室は中央ホール右側に設置されている。なお、応急処置後の治療は本人負担とする。
- ④更衣室は、メインスタンド下に用意している。尚、更衣室は更衣のみに使用する。更衣後の荷物は各自で管理する。
- ⑤大会期間中の貴重品の保管は各自で行う。盗難にあっても責任は負わない。
- ⑥競技者に対する助力については、競技規則TR6を適用する。
- ⑦棒高跳競技者のポールの送料（実費）については、招待競技者のみ、主催者にて負担いたします。各競技者の所在地～スタジアム（大会当日に現金にて支払います）※必ず発送領収書を持参下さい。大会終了後、ポール返送希望者は、主催者で返送するので、必ず事務所で受付すること。